

PRESS RELEASE

報道関係各位

2021年 4月 2日
日本シグマックス株式会社ザムストが全国のアスリート、チームを応援
「ZAMST チャレンジャープログラム」第2期メンバー決定

スポーツ向けサポート・ケア製品ブランド「ZAMST(ザムスト)」を展開する、日本シグマックス株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:鈴木 洋輔)は、2020年10月より開始した、全国のアスリート、チームを応援する「ZAMST チャレンジャープログラム」の第2期チャレンジャーとして、12名の選手、5つのチームを決定しました。

■「ZAMST チャレンジャープログラム」について (<https://www.zamst.jp/support-project/challenger/>)

日本での、さらに世界での活躍を目指し日々スポーツ競技に取り組むアスリート、チームに対し、1年間ザムスト製品の提供を通じて応援するプログラムです。

- ① 提供内容 ザムスト製品(アスリート個人5万円分 / チーム20万円分)
- ② 提供期間 2021年4月1日~2022年3月31日(1年間)

■企画の背景

ザムストではこれまでも各種競技の代表選手、契約アスリート・チームに対し、製品提供によるサポートを行ってきましたが、オリンピックやプロ契約して活躍するような一部のトップアスリートのほかにも、スポーツ競技を通じて自己実現・自己表現を目指す方々は数多くいます。現在新型コロナウイルス感染症の影響で活動が制限される中でも懸命にスポーツと向き合う競技者の方々を少しでもサポートすることで、微力ながら日本のスポーツの発展・普及に寄与したいと考え、昨年本プログラムをスタート。今回でチャレンジャーの選出は2回目となります。

■第2期チャレンジャー

個人部門(12名 50音順)

氏名	競技
淡路卓	フェンシング
今井龍之介	アメリカンフットボール カバディ
植田啓太	サッカー
大石一博	トライアスロン
沓名 舞子	パデル
小泉 緑	マラソン、ランニング
斉藤亮太	フレスコボール

氏名	競技
白須晃太	硬式テニス
祐川 良太	3x3 (3人制バスケ)
高橋 樹	テニス
多田羅英花	カヌースプリント競技
西村陸	アメリカンフットボール
松井一矢	トライアスロン・マラソン 陸上競技

チーム部門(5チーム 50音順)

チーム名	競技
愛知 ALL BLACKS	9人制バレーボール
KOTO PHOENIX	3x3 (3人制バスケ)
Stealers Lacrosse Club	ラクロス

チーム名	競技
藤沢クラブ	バレーボール
大和シルフィード	女子サッカー

各選手・チームのプロフィール・コメントについては下記よりご覧ください。

<https://www.zamst.jp/support-project/challenger/>

■ZAMST(ザムスト)について (<https://www.zamst.jp/>)

ZAMST(ザムスト)は医療メーカーとして整形外科向けの製品を46年にわたり開発・製造する日本シグマックス株式会社が1993年に設立したスポーツ向けサポート・ケア製品ブランドで、スポーツサポーター市場売上金額6年連続No.1※1に認められています。

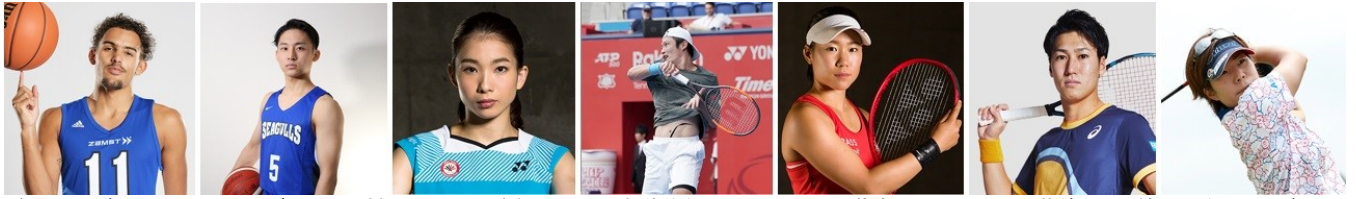


ZAMST(ザムスト)はこれからも、人の身体から生み出されるパフォーマンスを最大限に引き出すことを目標に、人体を知り尽くした当社ならではの製品を開発提供し、日々前進し続けてまいります。

※1 2014年～2019年スポーツサポーター(スポーツ販売チャネルを主としたブランド商品対象)市場 メーカー出荷金額ベース 株式会社矢野経済研究所調べ 2020年12月現在
本調査結果は定性的な調査・分析手法による推計である

■ ザムストパートナーズ (<https://www.zamst.jp/about/partner/>)

ZAMST はバレーボール、バスケットボール、テニス、バドミントン、サッカーなど、あらゆるスポーツにおいて限界に挑み続けるアスリートや団体を応援しています。



バスケットボール: トレイ・ヤング選手、河村勇輝選手、バドミントン: 松友美佐紀選手、テニス: 伊藤竜馬選手、日比野菜緒選手、綿貫陽介選手、ゴルフ: 穴井詩選手



バレーボール: 西田有志選手、鶴田大樹選手、大宅真樹選手、高野直哉選手、山本智大選手、樋口裕希選手

■ 日本シグマックス株式会社について (<https://www.sigmax.co.jp/>)

所在地: 東京都新宿区西新宿 6-8-1

創業: 1973年6月1日

資本金: 9,000万円

代表取締役社長: 鈴木 洋輔

社員数: 260(2020年3月末)

売上高: 103.6億円(2020年3月期)

日本シグマックスは「身体活動支援業」を事業ドメインとし、医療、スポーツ、ウェルネスの分野で人々の身体活動を支援する製品・サービスを提供しています。創業以来「医療」、中でも「整形外科分野」に特化して各種関節用装具やギプスなどの外固定材、リハビリ関連製品などを製造・販売してまいりました。2020年に実施した全国整形外科クリニックに対する調査では、当社が「整形外科クリニック院長が最も採用し、推奨する関節用サポーターメーカー」であることも明らかとなっています※2。



※2 株式会社 日本能率協会総合研究所 調査概要

調査手法: インターネット調査 / 調査対象者: 全国の整形外科クリニックの院長 / 回収者数: 300 サンプル /

調査実施時期: 2020年10月～11月

https://www.jmar.biz/news_and_column/整形外科医推奨_医療用関節サポーター_No.1_調査/

また、医療機器分野では、手術後の冷却療法のためのアイシングシステムのパイオニアであり、国内初のコードレス超音波骨折治療器「アクセラス mini」、超音波診断装置の活用範囲を広げ利便性を飛躍的に変えたポータブル超音波診断装置「ポケットエコーmiruco」など、特徴のある製品を提供しています。

2010年からはロコモティブシンドロームを予防するための啓蒙活動「ロコモチャレンジ！推進協議会」の正会員企業として、医療向け、コンシューマー向けにかかわらず、社会に「身体を動かす喜び」を提供し続けています。

<本リリースに関するお問い合わせ先>

日本シグマックス株式会社 経営企画室 佐々木(広報担当)

TEL: 03-5326-3254 FAX: 03-5326-3201 MAIL: sasaki@sigmax.co.jp